

広聴特別委員会記録

令和4年2月17日

【開催日】 令和4年2月17日（木）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時9分～午前11時45分

【出席委員】

| | | | |
|-----|------|------|-------|
| 委員長 | 矢田松夫 | 副委員長 | 岡山明 |
| 委員 | 中島好人 | 委員 | 長谷川知司 |
| 委員 | 古豊和恵 | 委員 | 松尾数則 |
| 委員 | 吉永美子 | | |

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

| | | | |
|----|------|-----|------|
| 議長 | 高松秀樹 | 副議長 | 中村博行 |
|----|------|-----|------|

【事務局出席者】

| | | | |
|--------|------|-------|------|
| 事務局長 | 尾山邦彦 | 事務局次長 | 島津克則 |
| 庶務調査係長 | 田中洋子 | | |

【審査内容】

モニター制度について

午前10時9分 開会

矢田松夫委員長 おはようございます。ただいまより、広聴特別委員会を開催いたします。本日の付議事項は、皆様方のお手元にありますとおり、モニター制度について審議していきたいと思っておりますが、いかがですか。

中島好人委員 前回の委員会の際に前期の広聴特別委員会の状況を知りたいので資料を請求しました。早速、今日の委員会のためにモニター意見を事前に読んできました。23ページあり、一応まとめたりもしました。モニターの意見交換会は非公開で議事録は作成しないということで、モニターから、「これはおかしいじゃないか。少し検討してほしい」とい

う意見が出されていきました。しかし、委員会としては検討するということ
で止まっていますので、この結果は出ていません。モニターとの意
見交換会は非公開となっていて、議事録は作成しないという方向になっ
ています。前は4回に分けて行ってみたいで、議事録も非公開のもの
として手元に今日届きました。まだ目を通していないので、モニター意
見についてはこれに目を通して、皆様との共通認識を持って、同じ土俵
に立って議論していくべきだと思います。今から意見交換会の記録を読
むのは大変なので、これは少し時間が必要だと思うので、今日のところ
は議会報告会を審議していくという流れがいいんじゃないかなと思いま
す。

長谷川知司委員 中島委員が言われましたように、意見交換会での意見も大事
だと思います。前は新型コロナウイルスの関係で回数を分けて意見交
換会を行っております。委員同士での相互理解が必要だということで手
持ち資料で確認していますが、新規に広聴特別委員となった方がいらっ
しゃいますので、モニター意見は目を通した上で今後審査したほうがい
いと思います。そういうことで、今日は議会報告会についての審議をす
るのがいいと思います。

岡山明副委員長 今回の付議事項はモニター制度についてですが、どうも前回
の記録を作られたようで、その辺を再確認し、意思統一をしっかりと取
るために確認する時間が欲しいと思います。そのため、今回はモニター制
度でなく、喫緊の課題であります議会報告会についてということで、議
題を変更していただきたいと思うんですけど、いかがでしょうか。

矢田松夫委員長 岡山副委員長から言われたことについて、皆様方から御意見
はありますか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）モニター意見は、提出さ
れた意見と意見交換会での意見があり、これらについては皆様方の共通
認識が必要であるため、本日の付議事項にはしないということいいで
すか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、喫緊の課題であります3月

議会報告会をどうしていくのかについて、前々回、前回と議論してきました。基本的には市民の皆様が集まらない手法で何ができるかを議論してきました。いろいろな公共施設があるじゃないかという意見もありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するためには、ユーチューブを使って私たちの意見、議会活動などを市民の皆様にお伝えしよう決めました。これについてどのようにしていくのか、御意見がありましたらここで出してください。基本的にはユーチューブで行うことになりました。事務局から何か補足なり御意見なりがありますか。

島津議会事務局次長 ユーチューブで行うかどうかは今後の新型コロナの状況にもよりますけど、議会報告会を行うのであれば、3月定例会当初から各常任委員会に、何を報告するのか、審査の状況によってどれを選ぶのかを決めてもらい、パワーポイントなどで報告を作っていただくことを前提に審査を進めてもらうように依頼してはどうかと思います。

矢田松夫委員長 基本的な準備等を行います。皆様方でこれについて何か御意見はありますか。

吉永美子委員 集まって議会報告会を行うときには、例えば3月議会が終わったら、5月の連休前に報告会を行っていました。その間に広聴特別委員会が各常任委員会、特別委員会が作成したパワーポイントなどの報告内容を見てという流れである程度のスケジュールを組んでいました。ユーチューブで報告するとなると、公民館を押さえたりとか、チラシを作成したりとか、これまでの議会報告会とは準備する内容が違いますよね。ユーチューブで行うならばスピード感、これまでよりも少しでも早く「3月議会ではこんなことを審査して、こういう結果となっております」ということを配信する努力が大事じゃないかと思います。それを考えると、ユーチューブで行うということが決定したのであれば、各常任委員会の持ち時間を決めて、報告内容の作成を依頼するべきであると思います。また、報告会をするかしないかということについては、3月議会は新年

度予算の審議があるので、これを報告しないことは絶対にあり得ないと思っています。そのため、報告内容は各常任委員会で議論してもらいますが、何分程度の報告を作っていたかかは広聴特別委員会が決めて、各常任委員会に早く依頼するべきだと思います。

岡山明副委員長 その前にどういう形で進めるかを先に決めないと話が進まないと思うんです。例えば、パソコンで見るとか、携帯からSNSで見るとか、その辺の体制をしっかりと決めていかないといけないと思うんです。ウェブ会議と言いますが、その辺を明確にしないと、聞く人もどういう形で聞くのかよく分からないと思うんですよ。どういう形かを先に決めていただきたいと思います。

島津議会事務局次長 是非、山陽小野田市のユーチューブチャンネルを確認してください。議会報告会の枠を作って動画を流すという形になります。皆様は、ウェブ会議ではなく、単純にユーチューブで見ていただくことを想定されているのではないかと思います。

岡山明副委員長 委員会などを中継しているような形で市民の方は見る事ができる。ユーチューブはパソコンで見ることができるのか、スマホでも見ることができるのか、そういうことも検討しないといけないと思うんですけれど、今はパソコンだけですか。

島津議会事務局次長 パソコン、スマホ、タブレットなど何でも見ることができます。

岡山明副委員長 映像はスマホでもパソコンでも見ることができるという認識で話を進めてよいということですね。議会報告会は一方通行の形で開催するという事でいいですね。

島津議会事務局次長 それは委員会の中で決めていくということを前回の委員

会で決めたのではないかと思います。状況によって、例えば新型コロナウイルスの懸念が全くなくなれば、議会報告会の開催もあり得るが、もし駄目な場合はユーチューブで動画を流そうとなっていたのではないかと思います。

松尾数則委員 三密を避けるのであれば、例えば公民館でユーチューブを見せることができる状況ではないです。そうすると、各家庭のパソコン、タブレット、スマホ等で見るという形になるだろうと思います。そうすると吉永委員が言われたように、スピード感をどうするかです。ユーチューブは記録がずっと残りますので、見たいときに見れるというメリットを生かして、早急に議会報告会に代わるものを議会で作っていくべきだと思っております。

長谷川知司委員 やはりスピード感が必要ということで、各常任委員会の持ち時間が何分で、それをどうしようにするのか、例えばパワーポイントで映すのか、あるいは誰かが出てしゃべるのか、どちらにしても原稿は作らないといけないと思います。そういう具体的なことを今後決めていくのがいいと思います。

吉永美子委員 事務局に確認ですけど、話している人にズームして映すことはできるんですね。

島津議会事務局次長 先日確認してみましたけども、十分にズームできます。また、パワーポイントもしっかり映ります。

岡山明副委員長 資料関係も拡大して見られるということですよ。資料の文字が読めるぐらいの画面表示ができるということですか。

島津議会事務局次長 映したパワーポイントも見ることができますし、事前にパワーポイントのデータ自体をどこかホームページに張りつけて、ダウ

ンロードして見ることも可能です。

矢田松夫委員長 ほかに御意見はないですか。（「はい」と呼ぶ者あり）前回、2月9日に広聴特別委員会を開催して、その話を蒸し返すことはしませんが、3月議会は議会報告会をしたいが、こういう状況であるため、ユーチューブに切り替えることを決めました。では、そのユーチューブでの取組について御意見を頂いて、分からないことを事務局にも確認しました。市民からの意見を広く聞く手法について、ユーチューブを使ってアンケートを取ることもできますね。

島津議会事務局次長 ユーチューブで直接アンケートは取れないですが、例えばアンケート用紙を張りつけて、回答したものを提出してもらおうというようなことですか。

矢田松夫委員長 そうです。

田中議会事務局庶務調査係長 アンケートについては、議会のホームページから入力して、例えば、質問に対して、「はい」、「いいえ」を選んで、また自由記述をしてという手法で取ることができます。

岡山明副委員長 ホームページ上でそういうアンケートができる、良かった、悪かったと回答できるということですか。

田中議会事務局庶務調査係長 議会ではやったことがないのですが、シティセールス課に依頼してそういったフォームを作れば、タッチで入力して送信する形でアンケートを送っていただくことは可能だと確認しております。

矢田松夫委員長 前回の議事録を見ると、市議会のホームページからユーチューブに移動するときに、そのページにアンケートを張りつけることは可

能であると答えていますね。それについてもう少し詳しく説明してください。

島津議会事務局次長 資料を張ると同時にアンケートを張ることもできます。それ以外にも、ホームページ上にアンケート自体を作ることもできるということです。

吉永美子委員 議会報告会がいつもどおりできないということですが、議会報告会では、まず議長か副議長の挨拶がありました。今回は挨拶の最後に「アンケートも張りつけていますので是非お願いします」と言っていたいて、各常任会にそれぞれ10分程度で話をしていただいて、約40分で終わるのが良いのではないのでしょうか。長すぎるときついですし、ユーチューブの良さは興味がある部分だけを視聴できることだと思いますので、10分ぐらいがよいのではないのでしょうか。これまでは5分くらいで行い、ずっと聞いておかなければいけなかったけれど、ユーチューブの良さは映像をスキップできる場所ですから。余り長いといけないかもしれませんが、流れとしては、議長挨拶、各常任委員会の報告で、40数分で終わるという流れで考えてはいかがでしょうか。

矢田松夫委員長 ユーチューブに切り替えた場合の議会報告会の流れについて吉永委員から説明がありましたが、ほかの皆様方はよろしいですか。少し休憩しまして、前吉永委員長の資料がありますので、これまでの議会報告会の流れを見て、これをユーチューブに置き換えた場合はこうしたらいいというような意見をもらったほうが前に進むんじゃないかと思うんですが、いかがでしょうか。吉永委員もそれでいいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは10時40分まで休憩します。

午前10時30分 休憩

矢田松夫委員長　それでは休憩を解き、広聴特別委員会を再開します。本日の付議事項は差し迫った3月議会報告会について、ユーチューブという手法で皆様方の意見を広く聞くということで審議しています。今配りましたのは議会報告会の流れのサンプルです。恐らく3月議会報告会は人を集めてはできませんので、ユーチューブで行うとすれば、一番最後の日程を決めて上がっていくのか、もう上から順に決めて行くのか、吉永委員の言うようにスピード感を持って行うために皆様方の御意見を頂きたいと思います。3月定例会が終わるのが3月25日ですね。25日からずっと上がっていきましょうか。最後は大体5月の連休前ですね。4月中は無理ですね。日にちを詰めていきましょう。

島津議会事務局次長　今までの議会報告会でしたら、4月の月上旬に各常任委員会、それから一般会計の各分科会がパワーポイントや読み原稿を作られていたと思います。今回、ユーチューブで放送するということになりますと、議会事務局としても初めてで、撮り直しなどいろいろあると思われまますので、どのようになるかは予想できません。広聴特別委員の皆様方は各委員会から出ておられますので、どのような動画が良いか確かめる意味でも、事務局と一緒に報告動画を作成していただけたらと思います。各常任委員会、分科会には来月上旬、通常でしたら翌月10日頃までには作っていただいていたと思いますので、それを持ち寄って動画の撮影に臨んではどうかと思います。後の日にちを決められると、その日にちにきちんとできるかどうかは事務局としても何とも言えないところです。素材となるパワーポイントや読み原稿さえできれば、後のことは広聴特別委員の皆様と動画どのように映したらいいとか、映したものを実際に確認して、もう少しこうしたらいいとか意見を聞きながら、事務局としても一緒に作っていきたいと思っております。

岡山明副委員長　放送日を固定して、チラシなどを配布しないといけませんの

で、やはり最終的な日にちを決めてからスタートしないとおかしいんじゃないかと思うんです。島津次長が言われることはそのとおりだと思いますが、放送日を決めて、そこから逆算するのが最善じゃないでしょうか。

矢田松夫委員長 初めてのことだから、それを決めると準備が大変だということですよ。

吉永美子委員 島津次長の言われることはよく分かりました。パワーポイントと読み原稿を作るのはそれぞれの委員会にお願いして、それを基に広聴特別委員が試験的に行ってみる。その後に本来の報告者に行ってもらおうという、リハーサルをするということだと思えます。そうすると、広聴特別委員として民生福祉常任委員長おられますので、松尾委員にお聞きします。パワーポイントと読み原稿は、最短で頑張ってくださいと、いつ頃に頂けるものでしょうか。言い切れないところもあると思えますけど、やはり議会が終わらないと無理ですか。

松尾数則委員 どういう内容で作っていくかということも大きな問題の一つだと思えますし、やはり委員長が作るのはきついで、副委員長に任せることになると思えます。委員会が終わるときに全て出来上がっているのは難しいだろうと思えます。

吉永美子委員 大変なことを分かった上で申し上げました。議会中の完成は無理ですね。見込みの話になってしまうんですけど、本会議がこういうふうですということを3月25日までに作り上げるのは無理ですね。

松尾数則委員 無理だと思います。申し訳ないですが、どんなに努力しても無理じゃないかと思えます。本会議最終日後2週間ぐらいの余裕をもらいたい。

古豊和恵委員 この報告会の流れに沿って、あらかじめの流れを作っていくとすれば、3月25日が最終日で、4月5日が発表資料の確認リハーサルであると。この日程に合わせていったら、皆様もうまく日にちを合わせられてできるのではないですか。何もなしで考えるのではなく、こういう資料が手元にあるので、それに日にちを合わせていけば、副委員長が作られるかもしれませんが、委員長は作りやすいのではないかと思うんですが、いかがでしょうか。

矢田松夫委員長 それを今お話ししているんです。島津次長が言うのは、初めてのことからリハーサルしてくれとか、機械の操作などいろいろあるから放送日を決めてくれるとか、放送日が決まるのは少しきついんじゃないかということですね。

島津議会事務局次長 決して5月の連休が難しいとは言っておりません。パワーポイントと読み原稿さえできれば、動画はすぐ撮れて、アップロードできるのではないかと思います。しかし、今までの形式と違いますので、宣伝の方法は、例えばフェイスブックで告知するとか、ホームページ上で「動画をアップロードしたので見てください」と告知するとかは可能だと思います。今までとやり方が違いますので、1回目で全てがうまくいくこと、どういうふうになるか予想しながら決めるのことは難しいのではないかとは思っています。

矢田松夫委員長 この議会報告会の流れでいくと、3月25日に3月議会が閉会して、4月末には放映できるんじゃないかと思うんだけど、どうですか。放映を4月末に決めて、だんだん上に持って行って、何を準備していくのか。どういうことを各常任委員会にお願いするとか、日程とか具体的な企画をお示しできるんじゃないかと思うんですが、どうですか。

長谷川知司委員 津山市議会が先進的にされているのであれば、津山市議会に日程を確認してもらうことはできませんか。議会が終わった後どれぐら

いでアップロードしているかの例を知りたいです。それから、余裕を見ていったらどうかと思うんですが。

古豊和恵委員 委員長が言われたように、やっぱり期限は必要だと思うんです。目標もなしにだらだらと延ばすと、いつ何か出るのやら分かりません。期限を決めないと何もできないのではないかなと思うんです。事務局も本当に大変だろうなと思うし、もし失敗したら撮り直しもあるか分かりませんが、そういう危機感、緊張感をもって進めて行かないと堂々巡りになります。大方の放映日を決めておかないと難しいと思います。

矢田松夫委員長 12月議会報告会のサンプルから分かるとおり、6会場で報告会するまでに閉会してから1か月掛かってしまうんです。1か月間で何をするのかと言って、吉永委員が松尾委員に行ったように、パワーポイントを作るのが無理なんかって言ったら、2週間要となれば、もう4月の中旬なんです。それからあと2週間もないんですけれど、4月末に準備ができないこともないんですが、どうですか。それまでにどんな内容にするのかを委員会の中で決めないといけないし、委員の意見も聞かないといけないとか、発表者を委員長にするのかとか、津山市の場合は全部委員長がしておりますけど。あとはパワーポイントの締切りを考えるだけじゃないんですか。基本的に中身をどうするかは各常任委員会に任せて、広聴特別委員会の仕事はパワーポイントの原稿をいつまでに頂くかを決めることのほかに何かありますか。もう最後の日にちを決めたらいいと思うんですが、ほかに御意見はないですか。

古豊和恵委員 議会としても初めての取組なので、市民にしっかりとアピールして、議員もしっかりと頑張って取り組んでいくことになりました。最初から完璧を目指すのは難しいと思うんです。もちろん、完璧であればベストだと思いますが、完璧を目指すのではなく、皆でこうして取り組んで、議会報告会ではなく、ユーチューブでもこういう発表ができたこと、議会としては市民に広く知ってほしいという誠意、気持ちを市民に分か

っていただくために今頑張って考えているわけですから、その気持ちを分かっていただければいいのかと思うのですが、いかがでしょうか。

吉永美子委員 これまでの議会報告会の流れでいくと、市の広報に載せていただくためには結構早く言っておかないといけません。上から三段目のところですよ。最終的な配信をいつにするという目標を立てるために、その順番をきちんと押さえてください。市広報の原稿締切日がありますよね。これは3月15日には言わないといけないということですよ。そして、チラシやポスターを作成しますが、24日には作っておかないといけません。そして、25日の最終日に議員の皆様へ、今回はこういう形で行いますということのチラシやポスターをお願いして回るということですね。会場、要はこれまでお願いしてきた公民館、商工会議所などにこれまでのようにお願いします。そして、最終的に締切日があるので、それを何日にするかをはっきりさせることと、サンプルの1月6日の部分です。そして、4月15日の広報には開催記事を掲載した後、即配信ということで16日からは配信していくのはできませんか。4月16日から配信を目標にしたいんです。

島津議会事務局次長 それまでにパワーポイントと読み原稿ができていれば録画はできますので、可能だと思います。

吉永美子委員 ここで大事なことは、初めて行うことなので、具体的にこういうふうに作っていただきたいということを早く常任委員長に書面でお渡ししておくべきだと思います。迷わせないために、困らせないためにお願いします。

松尾数則委員 ユーチューブで流すということであれば、ユーチューブを視聴できる人はかなりデジタルに詳しい方なので、広報紙に出すのではなく、ホームページに出す流れのほうがいいと思います。確かにパワーポイントと読み原稿ができればすぐだけど、一応確認しておく、パワーポイ

ントと読み原稿ができれば簡単にユーチューブにアップロードできるんですか。

島津議会事務局次長 この委員会も中継しております。それと同じように、パワーポイント資料を部屋の中央において説明する動画であれば、すぐに録画できますし、ユーチューブにアップロードすることも可能です。

吉永美子委員 これまで議会報告会のお知らせをどのようにするかということで、当時の広聴特別委員会では、市のホームページ、宇部日報、市の広報、市議会のフェイスブックとか、いろいろなツールを使ってやってきました。市の広報に載せることで、パソコンを持っていない方がパソコンを持っている方と一緒に見ることもあり得ると思いますので、議会として、残念ながら集まっていたくのはできないけれども、こういう形を始めましたと、まず皆様にお知らせするために市広報に載せることは悪いことではないと思います。

古豊和恵委員 吉永議員が言われたように、広く市民の皆様を知っていただくという意味でユーチューブは有効です。今、小学生からお年寄りまで、本当にたくさんの方がユーチューブを御覧になっています。ユーチューブは携帯電話で簡単に見ることができます。だから、少し時間があれば、少し開いてみる、電車の中、家の中、台所に立って、いろいろな場面で簡単に見ることができるんです。だから、市民の皆様にこの度はユーチューブで行うということをしつかりとPRしていただければ、ある程度の効果はあるのではないかと思います。いかがでしょうか。

岡山明副委員長 先ほど島津次長から話が出ましたが、今回は初めてのことで、放映日をもう少し延ばされてもいいんじゃないでしょうか。これまでは報告会を6回行っていましたが、今回は1回だけで、それを考えると1週間猶予があります。ユーチューブ関係の対応のために10日くらい期日を延ばして、ある程度余裕を持って開催してはどうでしょう

か。ゴールデンウィーク前に皆様を確認できるということも考えて、4月25日までに放映できるのが最善の形じゃないかと思っています。

矢田松夫委員長 延ばすというのは、技術的なことがあるから10日間延ばすということですね。島津次長はいつでもできると言われたんだけど、延ばさなければいけない必要があるんですか。

島津議会事務局次長 素材さえあれば動画はいつでも撮れます。それをどこまで求めるかという話になってくるんじゃないでしょうか。

矢田松夫委員長 要は発表資料をいかに早く出すのかが大きなポイントで、出すのが早いほど、配信も早くなるということでしょう。

島津議会事務局次長 そのとおりだと思います。

矢田松夫委員長 ですから、岡山副委員長が4月末ということ言ったんだけど、できればスピード感を持って、市民の皆様方に一刻も早く情報をお伝えするほうがいいんじゃないかと思うんです。

吉永美子委員 最初に申し上げましたとおり、この配信は極力早くということを目指すべきだと思います。委員会はライブでも見れますし、本会議も三日後ぐらいにはアップロードされていますね。ですから、ゆっくりする必要は何もないと思います。目標は、この平成28年12月議会の報告会は4月19日から始まっているわけですから、それよりも一日でも早くを目指すのが本来じゃないでしょうか。そのため、4月16日と申し上げます。先ほど松尾委員が言われた、3月25日より後でないと無理だという意見を加味した上で申し上げますので、4月16日を目指すべきだと思います。

岡山明副委員長 今回はこれまで現場で6回行っていたものがなくなるんです

から、4月25日でも支障ないですよ。今回作る資料関係は今までと違った形になると思います。そういう意味で、ある程度余裕を持って臨んで、それでもこれまでの議会報告会の最終日までには出すと。初めてのこと各常任委員会側もいろいろ問題があったり、検討しないとイケないこともあるかもしれないので、10日延ばして、前回の議会報告会最終日までに出すという形の日程を組まれても何ら問題ないと思います。

矢田松夫委員長 島津次長から技術的な支障はないと言われておりますので、後は常任委員会の資料をいかに早く出すかがポイントです。早く出せば16日も可能ではないかと吉永委員は言われました。皆様方はどうですか。

田中議会事務局主務調査係長 ユーチューブをホームページにアップロードするのは、事務局で対応できます。しかし、先ほどのアンケートを取るという部分について、例えば、「はい」、「いいえ」で入力項目を作って自由記述欄を作るということについてはシティセールス課にお願いして作っていただかないとできない作業になりますので、そこについてはお時間を頂くかもしれません。シティセールス課に確認しないと、その部分はこちらでは決めることができません。

矢田松夫委員長 それで放映日が若干遅くなるということは予想されるんですか。

島津議会事務局次長 今までの議会報告会でしたら、参加してもらうために、いつ、どこで行うかを広報等に掲載しておりました。今回、仮に広報に出すとすると、4月15日号で「議会報告会はできませんが、議会報告をユーチューブで放送しますので是非御覧ください」というものになるのではないのでしょうか。特に何日から公開しますということは触れなくてもいいと思っております。吉永委員も岡山委員も何日から公開するかをどこかに掲載することをお考えでしょうか。

吉永美子委員 掲載することを考えています。広報を見た方からいつから放映するのか問い合わせなくていいように、例えば、期間を決めるのであれば、いつからいつまでの間配信するという周知は必要だと思います。でないと、いつから放映するのか事務局に問合せが入ると思うんです。

岡山明副委員長 配信日は必要だと思います。吉永委員が言われたとおり、配信日はいつからかという問合せが来るんじゃないかと思います。配信日は明記しないといけないと思います。

矢田松夫委員長 四月中旬、吉永委員は16日と言いましたけど、16日配信でいきたいと思いますが、いかがですか。それからずっと上に上がって行って、案の日程に沿って周知していくと。それから、問題は発表資料をどういうふうにして皆様方が作っていくのかということで、相手があることなので、広聴特別委員会で日程を決めるのもおかしいけれど、大まかに決めないと全体のスケジュールができないと思うので、御意見を頂きたいんです。松尾委員からは先ほど無理じゃないかという意見が出たんですが、その意見を踏襲するのかなんか。それでは、11時25分まで休憩いたします。

午前11時18分 休憩

午前11時25分 再開

矢田松夫委員長 それでは休憩を解き、広聴特別委員会を再開します。大まかな流れを皆様方に議論していただき、4月16日頃に配信しようかということで進めていきたいと思いますが、どんなことをしていくのかについて皆様方の御意見を頂きたいと思います。例えば、3常任会で報告を作ってくださいとして、何分ぐらいの資料を作っていくのか、そして議題は幾つなのか。時間的なこともあります。委員会ごとに10分であれ

ば三常任会では30分、20分であれば1時間ぐらい掛かります。この点について御意見いただきたいと思います。

松尾数則委員 今回の委員長の発言からすると、三つ同時に流すということでしたが、常任委員会ごとに作るんじゃないんですか。総務文教、民生福祉、産建建設の各常任委員会が別々に作ればいいんでしょう。だから、時間は各常任委員会で違っていてもおかしくはないでしょう。

吉永美子委員 余りにも極端に違う、片や10分で片や1時間というわけにはいかないと思うんですよ。やはり基準は作っておかないと、かえって委員会が悩むと思います。

矢田松夫委員長 議会報告会でも各常任委員会が何分、議題は幾つと決めています。議題は二つくらいだったと思います。話を戻します。最初私が言った内容で御意見いただきたいと思います。松尾委員は統一しなくてもいいんじゃないかと言われましたけど。

長谷川知司委員 今回は予算がありますので、分科会分も含めて各委員会15分程度ではどうでしょうか。

矢田松夫委員長 15分程度ですね。松尾委員、統一するというのでいいですか。

松尾数則委員 各常任委員会5分という考え方ですか。

長谷川知司委員 各委員会が15分です。内容は三つぐらいになるんじゃないかと思いますけど。

矢田松夫委員長 各常任委員会が15分程度で、議題は3つくらいということでもいいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）両方ともその程度でもいいです

か。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、大体、4月16日配信でいけば、4月11日までに出していただくと。その後に委員会を開きましよう。

高松秀樹議長 今、常任委員会ごとにとという話がありましたけど、視聴者からすると常任委員会の中で三つの議題が混在しているよりは、映像配信ですので、別々にアップしたほうが視聴者は選択しやすいと思うんです。要は、住民目線である程度行ったほうがいいのではないかという気がしています。もうちょっと詳しく説明しますと、例えば、総務文教常任委員会で三つやりましようというときに、一つの映像の中に三つの議案の報告が入ってくると思うんです。例えば、津布田小学校閉校について、高千帆小学校校舎建築について、あと一つ何とかについてとあった場合に、それを一つの映像としてまとめるんじゃなくて、一個ずつでクリックできるように、例えば高千帆小学校について聞いてみたいと思った人は、その動画をクリックして高千帆小学校のことだけ報告を受けられるとしたほうが、市民からしたらいいんじゃないかという気はしております。

矢田松夫委員長 再生リストから何月何日第何回議会運営委員会を視聴することと同じことですね。それで、見たい動画をクリックしたら見られるというやり方ですね。

吉永美子委員 言われることはよく分かるんですけど、日頃の委員会を見てみると、視聴者に自分が見たいところまでずっと飛ばしてもらって、委員会自体は1時間とか2時間とかやっています。これは15分なので、そこまで切る必要があるのかという気がします。5分見れば、次に行きますから、そういう考え方はできないでしょうか。

高松秀樹議長 5分見ていたらいいじゃないかというのは全然住民目線じゃないと思うんです。我々がそこをきちんと区別してあげたら、住民の皆様

も見たいところに直にアクセスできます。分割したほうが分かりやすいんじゃないかという気はしています。

吉永美子委員 言われることは分かります。住民目線じゃないと言われましたけど、視聴する人は、いろいろなものを見たいと思われるので、例えば総務文教を視ているときに、産業建設が視たくなれば、そちらを視聴できるようにしているわけです。ですから、1常任会分が1時間あるなら分かりますが、15分ですからどうかと思いました。個別に分けることが、技術的にスムーズにできるのであれば、反対までする気はありません。事務局としてはその辺はどうなんですか。

島津議会事務局次長 今のお話を聞いて思いましたのは、例えば三つの議案を総務で報告するとした場合、恐らく「議会報告総務文教常任委員会」というタイトルになると思います。仮に5分、議案ごとに区切りますと、「議会報告会何々議案」にすることも可能です。5分でも15分でも区切ることは可能です。

吉永美子委員 初めてのことなので、どういう形がいいのかはいろいろな御意見を入れて、議長の意見も入れていって見て、見やすい方法を模索しながら、ベターなものを作っていきたいと思います。皆で知恵を出しましょう。

岡山明副委員長 今回のユーチューブでの配信はいろいろな形でできると思うんですけど、今後ずっとユーチューブで報告するということではないですよ。本来のあるべき姿、集まって行う報告会に戻れるように、今までの形も温存して進めていきたいと、思います。

矢田松夫委員長 今までの形とは具体的に何ですか。

長谷川知司委員 議会カフェをすることでしょう。私はそれでいいと思

います。

矢田松夫委員長 基本はその形です。市民との直接対話し、意見に耳を傾けるのが基本です。しかし、今回は新型コロナウイルスの感染拡大で集まることは無理だから、非常手段としてユーチューブで配信して、皆さん方の御意見を聞こうとしています。本当は元の形に戻りたいんですよ。好評であれば、今後はセットでやれるかもしれません。今回は非常手段と理解してください。話を戻しますが、4月11日までに、各常任委員会から15分程度で、三つのテーマを出していただき、その後に広聴特別委員会で検討し直すというところですね。

古豊和恵委員 確認しますが、1議題当たり5分ずつで計15分ですか。

矢田松夫委員長 それは常任委員会に任せます。

古豊和恵委員 先ほど議長が言われたように、例えば津布田地区の人が津布田地区の案件を見るときには5分は短く感じるかもしれないんですけど、ほかの地域の方からすると5分は長く感じると思うんです。だから興味のあるところが最初に出れば、例えば、高千帆校区の人が視聴するときに、高千帆地区のことを報告していれば、興味を持っていただけて、そのまま15分視聴されるかもしれないんですけども、自分に関係ないものが最初に出てきても15分見るかと言われたら、それはどうなのかと思ってしまうんです。皆様もユーチューブを御覧になると思いますが、興味のある事はどんどん見てしまうけれども、面白くない、興味がないと思えば、そのまま見ないこともあると思うんです。だから、議長が言われたように、それぞれ5分ずつ区切って、興味があるものを見られる状態、全部御覧いただけるのがベストですけども、やはり興味のあるものだけでも見ていただけるようにするのも一つの手段ではないかと思えます。

矢田松夫委員長 それは常任委員会に任せます。どうしたら市民が釘付けになるのかは、各常任委員会の手法だと思います。

吉永美子委員 先ほどから申し上げているように、早いうちに各常任委員会宛での依頼文、こういう形ということを書いた文書をお渡しいただきたいです。これまで議会報告会に来ることがなかった方は各常任委員会がどういう委員会なのかは分かりませんので、それぞれの委員会で簡単に委員会のことを紹介、どういう委員会で、どんなことを調査しているということを書いてもらったほうがいいんじゃないかと思います。簡単でいいので、その辺も是非入れていただいて、その後で報告するようお願いしたいと思います。そういった細かいことを書いた文書を広聴特別委員長からそれぞれの常任委員長宛てに出していただきたいと思っています。

高松秀樹議長 今、吉永委員が申されましたように、広聴特別委員会として、今回ユーチューブにアップロードする上での統一ルールをしっかりと各委員会に告知する必要があると思います。例えば、先ほど話題になっておりました、一括でアップするのか、分割でアップするのかについてです。また、時間はどの程度で、議題は幾つぐらいにするかについてもあります。そのほかにも表題の表示方法はどうするのか、発表者の数はどうするのか、常任委員会の説明をどうするのかについてなどです。それから波及して、例えばまず委員の皆様の写真を掲載するのも面白いと思います。そういうルールをきちんと作った上で常任委員会に依頼しないと、常任委員会が分からないまま作成するようになると思いますので、これらは今日決める必要はないと思うんですけども、しっかり決めた上で常任委員会に依頼するほうが皆さんやりやすいんじゃないかと思っています。

長谷川知司委員 議長も言われましたように、今後そういうことを決めていくというのは大事だと思います。取りあえず、今日決まったこととして、

報告会をユーチューブで流すこと、議題は3本程度で時間は15分程度であること、4月11日に各委員会から提出させること、そのほかの詳細は後日通知することを各委員会に通知されたらどうですか。

中島好人委員 初めに委員長か議長が、この間の広聴特別委員会が取り組んできたことについて説明したほうがいいんじゃないかと思います。

矢田松夫委員長 ユーチューブに移行した事を皆様方からの理解を得るために報告しないとイケないということですね。報告するに当たっては、議長が言ったいろんなルールがあることをセットで言ったほうがいいかもしれないですね。日程とルールが決まったら、中島委員が言われたようなことを言いましょう。

高松秀樹議長 慎重に協議していただいている今回のユーチューブによる配信の大きな目的の一つは議会の報告ですが、今後、広聴特別委員会の審査とか協議の中で、しっかり議会のPRの場にも使えるツールですので、そういうことも頭の中に置いて、今後どういうルールを作っていくかを決めていただきたいと思います。

矢田松夫委員長 流す前に広聴特別委員会が是非見てくださいという宣伝を流したほうがいいかもしれないですね。みんなが画面の前に出て、是非視聴してくださいというもので、映画でもいつから映画が始まるという予告編がありますね。そういうのもよいと思うんです。今日の委員会は閉じますが、次回については、ルールをもう少し箇条書で書いて、これについてはどうするのかを決めて、常任委員会に依頼して、放映日を目指して頑張っていきたいと思います。それでは広聴特別委員会を終了します。御苦勞様でした。

午前11時45分 散会

令和4年（2022年）2月17日

広聴特別委員長 矢 田 松 夫